

家の窓を開ければ見える、
 子どものころ手を引かれてのぼった、
 いつもの通学路の途中にある、
 毎日の遊び場だった、
 考え事をするときに立ち寄る、
 大切なことを語り合った、



第8回友史会賞「現代社会へのアンチテーゼ」奈良県・護国神社前池中古墳 / 三重県立名張青峰高等学校・山村大輔さん



第8回館長賞「今古邂逅」兵庫県・五色塚古墳 / 神戸芸術工科大学・別府愛理さん



第8回由良財団賞「空と海と造船所」愛媛県・妙見山古墳 / 愛媛県立今治南高等学校・丸山煌希さん



第8回メディア賞「そろそろ帰ろっか!」福岡県・王塚古墳 / 博多女子中学校・武川茅愛さん

第9回考古学写真甲子園

古墳のある風景を撮るVII

過去と現在の共生



詳しくはこちら
 For more
 information

概要 奈良県をはじめとした各地の古墳を対象に、現代社会に溶け込む古墳の風景を撮影

参加対象 学生個人……小・中学生、高校・大学生、専門学校生等（通信教育含む）

撮影対象 古墳（日本国内に限る）

撮影機材 フィルムカメラ、デジタルカメラ、スマートフォン等の静止画像を撮影できるもの

※1 人物が写り込んでいる場合は応募前に応募者が本人に確認し、了承を得た上でご応募ください。被写体が撮影者本人や撮影者の家族、もしくはメインの被写体でなく偶然に写り込んだ人物の場合でも、個人が特定できる場合、必ず了承を得てください。個人が特定できないような場合であっても、撮影者のマナーとして被写体の人物には事前の撮影許可を取ってください。なお了承を得ていないと判断された場合、選外となります。

※2すでに他コンテスト等に応募されている作品はご遠慮ください。

スマートフォンで簡単に綺麗な写真を撮って人に送ったりSNSに投稿したりできる時代にわざわざ印刷するのは面倒です。

しかしコンテストに応募するのは「作品」です。撮影者の納得できる色・質感で現像されたとおきの1枚をご応募ください。

作品サイズ A4、A3、四つ切り、四つ切りワイドのいずれか。単写真、カラー、モノクロいずれも可。合成写真、組み写真は不可。

応募方法 応募票に必要事項を記入し、プリントした作品の裏に貼り付けて郵送または持参してください。郵送の場合は作品を厚紙などで十分に保護し、封筒には「二つ折り厳禁」と記入してください。

応募締切 **2026年1月9日(金) 必着**

その他 入賞作品のみ撮影データを提出

※1 作品の提出は1人1作品のみ。

※2 応募作品の返却は致しませんので、あらかじめご了承ください。

※3 応募作品は全作品を主催者がおこなう事業等（広報、展覧会、ウェブサイト、印刷物等）において使用するとともに、出品者の学校名、氏名、作品名を公表することがございます。

※4 作品の著作権は撮影者に帰属しますが、応募作品（画像データを含む）は主催者である奈良県立橿原考古学附属博物館および奈良県立橿原考古学研究所にて、展覧会や諸行事を目的として利用する場合がございます。

審査 2026年1月中旬～1月下旬

結果発表 2026年2月上旬 ※入賞者に直接通知します

表彰 館長賞・友史会賞・メディア賞・由良財団賞 各1組

表彰式 2026年2月15日(日) 13:00～13:30

会場 橿原考古学研究所 講堂（研究講座開始前）

期間 2026年2月15日(日)～3月15日(日)

場所 橿原考古学研究所附属博物館 瑞山ホール（入場無料）

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日
ただし2月23日(月・祝)は開館、翌日は休館

第9回考古学写真甲子園 古墳のある撮るVII 過去と現在の共生

主催：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、公益財団法人 由良大和古代文化研究協会、奈良県立橿原考古学研究所友史会、一般財団法人 橿原考古文化財団
後援：朝日新聞社、共同通信社奈良支局、産経新聞社、奈良新聞社、日本経済新聞社大阪本社、毎日新聞奈良支局、読売新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送株式会社

通勤電車から眺める古墳。憩いの場となっている古墳。

通学路から見上げる古墳。旅先で偶然出会った古墳。

私たちの身近に、歴史を見つめてきた古墳は生き続けています。

今回の考古学写真甲子園も「過去と現在の共生」をテーマにし、

古墳と私たちの関係に焦点を当てます。

お気に入りの古墳を様々な角度から眺めながら、

現代社会に溶け込む古墳の風景を1枚の写真におさめてください。

送付先・お問い合わせ

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

TEL: 0744-24-1185
FAX: 0744-24-1355



詳しくはこちら
For more
information

応募票

作品タイトル

撮影場所	都・道 府・県	市・町 村	古墳名
ふりがな 氏名	〒 住所		
年齢	歳	学校名	電話番号 (入賞の際にお電話をします)
考古学写真甲子園をどちらで知りましたか？ (知るきっかけになった場所など)			撮影機材 (スマートフォン・デジカメなど)